Parani-SD シリーズと Bluetooth 内蔵 PC の接続方法

※この例では Windows7 PC 使用

①まず、Parani本体、および相手方 PC の Bluetooth ペアリング情報は<u>リセット</u>しておきます。
 ②設定用のパソコンへ Paraniを繋ぎ、マネージャーソフト ParaniWIN を起動します。

最初に出てくるウィンドウで Paraniを繋いでいる COM ポートやボーレートを選択後して、OK。

🥩 Parani-SD/ESD Confi	iguration: Serial port closed 📃 📃 🗶
ParaniWIN	
infomation	Device Name Device Bluetooth Address Current Mode Current Status
Device Setting	Securi UART Setting
Connection(out)	A * Please setup serial port for configuring Parani-SD/ESD.
Connection(in)	Uart S Serial Port COM8
Connection Wizard	P Parity None H StopBit 1 OK CANCEL

③うまくいくと、下記のように Paraniの機器情報が表示されます。

		\frown	
•	Device Name	SD1000v2.0.8-16AA26	
Infomation	Device Bluetooth Address	00019516AA26	
<u> </u>	Current Mode	MODE0	
P	Current Status	Standby	
Device Setting	Security		
(D)	Authentication	Don't use	
Connection(out)	Encryption	Don't use	
(2)	Uart Setting		
Connection(in)	Baud Rate :	9600	
	StopBit :	One Stopbit	
N	Parity :	No Parity	
Connection Wizard	H/W Flow control :	Don't use	
		REFRESH	

④左側のメニューから、Connection(in)を選択します。

出てきた画面で、チェックボックスには両方チェックを入れ、秒数を入れるところには "0" を入力し ます。

その後、Start ボタンを押します。(Parani は接続待機状態となり、LED は MODE3 状態となります)

Serial port was open: COM 8, 9600, No Parity, One Stoppit
ParaniWIN
Device Info Bluetooth Address 00019516AA26 Mode MODE0 Device Name SD1000v2.0.8-16AA26
Device Setting Option
Connection(out)
Seconds for waiting connection If you set the time for waiting connection to 0, it will wait infinitely.
Connection Wizard
Start Cancel

⑤Parani と通信させる PC にて、スタートボタンから「デバイスとプリンター」を開きます。



⑥出てきたウィンドウにて、	「デバイスの追加」	をクリ	ックします。
---------------	-----------	-----	--------

			1000						x
C	コントロール パネル	・・ ハードウェアと	サウンド 🕨 デバ・	イスとプリンター 🕨			デバイスとプリンタ・	ーの検索	P
デバイスの追加	プリンターの追加	1						-	0
 デバイス (2) レンジョン ISMEBIS_DELL _05 プリンターと Adobe PDF 	USB Optical Mouse FAX (10) Brother HL-5350DN series	Brother HL-5350DN series (1 그 년 -)	Brother HL-5380DN series	Brother MFC-6490CN Printer	EPSON LP-S7100	Fax	Microsoft XPS Document Writer	OneNote 201 に送る	E
12	個の項目								

⑦ウィンドウが出てきて、周辺にある Bluetooth 機器などが検索されます。

先ほど待機状態にしておいた Parani も表示されるはずですので、それを選び、「次へ」。

● 『デバイスの追加	×
このコンピューターに追加するデバイスの選択 新しいデバイスは随時検索され、ここに表示されます。	
SD1000v2.0.8-16AA26 Bluetooth その他	
Windows でデバイスが検出されない場合の対処方法	次へ(N) チャンセル

※Parani が表示されない場合は:

- ・パソコンの Bluetooth 機能自体がオフになっていなかを確認します。
- ・手順④がうまくできており Parani が待機状態になっているか確認します。
- ・専用の Bluetooth スタックソフトウェアである場合、検索の方法が異なる場合があります。

⑧下記のウィンドウが表示される場合は、「デバイスのペアリングコードの入力」を選びます。



⑨Parani に設定してあるペアリングコード (PIN) を入力し、「次へ」。※デフォルトでは「1234」です。

	x
デバイスのペアリング コードを入力 これにより、正しいデバイスと接続していることが確認されます。 1234	•
こことは アノイ 人上 いっか くれ じい らか、 または アノイ 人 に 小風の 香焼 に 記載 されています。	SD1000v2.0.8- 16AA26
デバイスのペアリングコードが見つからない場合	

⑩下記のような表示になったら、「閉じる」をクリックします。

閉じたあと、大抵の場合 Windows が自動でドライバーをインストールし始めます。しばらくかかることがありますので、その場合は何もせずしばらく待機しておきます。

このデバイスは、このコンビューターに正常に追加されました Windows で現在ドライバーを確認中であり、必要に応じてそれらを インストールします。デバイスが使用できるようになる前に、この 処理の完了を待たなければならない場合があります。	0
このデバイスのインストールが正しく完了したことを確認するに は、[<u>デバイスとプリンター</u>] でこのデバイスを参照してください。	SD1000v2.0.8- 16AA26
	<u>閉じる(C)</u>

⑪うまくいくと、下記のような表示となります。

※ただし、この時点では単に PC に情報が登録されただけで、まだ Parani との接続自体はなされていません。



⑫追加された Paraniのアイコンを<u>右</u>クリックし、「プロパティ」を確認してみましょう。

デバイスの追加	プリンターの追	レ ト ハートワェアで 加 デバイスの削	ビザワント ・ ナハイスとフリンター ・
・デバイス (3) ISMEBIS_DELL _05	USB Optical Mouse	5D1000v2.0.8 6AA26	ショートカットの作成(S) トラブルシューティング(T) ニパースの制作(V)
Jリンターと F	AX (10)	(プロパティ(R)

⑬出てきた画面で「サービス」のタブをクリックします。

この Bluetooth 接続に割り当てられた COM ポートの番号が確認できます。

確認できたら、OKを押してウィンドウを閉じてしまってけっこうです。

③ SD1000v2.0.8-16AA26のプロパティ
全般 ハードウェ サービス Juetooth
Exact France Construction この Bluetooth デバイスは、次のサービスを提供します。サービスを使用するに はチェック ボックスをオンにしてください。 Bluetooth サービス ▼ シリアル ポート (SPP) 'Generic Serial' COM4

⑭この COM ポートを開き、実際に Parani への接続をさせます。

この例では、TeraTerm というソフトを使って、COM ポートとのやり取りをさせてみます。 ※実際にお使いになる予定のソフトウェアを使って COM ポートをオープンさせてください。

Tera Term: 新し	い接続	×
© TCP/IP	ホスト(丁): myhost.example.com	-
	□ ヒストリ(<u>0</u>) TCPボート#(<u>P</u>): 22 □ Telnet]
	◎ <u>s</u> sh sshバージョン(V): <mark>ssh2</mark> •]
	◎その他 プロトコル(©) UNSPEC •	3
© 5777	ポート(<u>R</u> : COM4: Bluetooth リンク経由の標準: ・	•
(OK キンセル ヘルプ(H)	

⑮COM ポートをオープンさせました。

この時ようやく、Parani は接続状態になります(LED も Connect 状態を示す)。



もし接続が切れた場合でも再度接続待機状態に戻るようにする(いつでも PC から接続できるようにし ておく)ためには、再度設定用 PC に Parani を繋ぎ、ParaniWIN の「Device Setting」画面にて MODE2 へ変更後、Apply を押してください。常時接続を待機するようになります。